

第9回ストラクチャークラブ・ジャパン研究会

Meets JCS 2018 in Osaka

～Japanese Evidence の創出～

会 期 : 2018 (平成 30) 年 3 月 24 日(土)
会 場 : TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪駅前
当番幹事 : 水谷 一輝
(大阪市立大学大学院医学研究科循環器内科学)

Opening Remarks: 水谷 一輝 (大阪市立大学)

【19:00～19:15】

①BAV: TAVI時代に求められるBAVのEvidenceについて

座長:	嶋田 芳久先生(医療法人春秋会 城山病院)
発表:	岩崎 正道先生(兵庫県立淡路医療センター)
コメンテーター:	伊藤 朝広先生(大阪市立大学)
	原 英彦先生(東邦大学医療センター 大橋病院)

【19:15～19:45】

②TAVI: OCEANレジストリーからのreal world data 及びこれまでの論文の創出の軌跡と今後の展望

座長:	新家 俊郎先生(昭和大学)
発表:	林田 健太郎先生(慶應義塾大学)
	渡邊 雄介先生(帝京大学)
コメンテーター:	鳥飼 慶先生(獨協医科大学)
	福 康志先生(倉敷中央病院)
	中澤 学先生(東海大学)

【19:45～20:05】

③透析患者におけるTAVI及び日本人におけるValve in Valveの経験

座長:	柴田 利彦先生(大阪市立大学)
発表:	溝手 勇先生(大阪大学)
コメンテーター:	白井 伸一先生(小倉記念病院)
	多田 憲生先生(仙台厚生病院)
	村上 貴志先生(大阪市立大学)
	東森 亮博先生(岸和田徳洲会病院)